別記様式第三

秘　基幹統計調査　（総務大臣承認）　　平成25年1月1日現在で記入してください。

この欄には記入しないで下さい。
No.

政府統計

国土交通省
平成25年法人土地・建物基本調査　調査票B

- この調査は、統計法（平成19年法律第53号）に基づく基幹統計調査です。秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。なお、ご記入にあたっては、同封した「**調査票の記入について**」を参照してください。
- 番号をつけて回答を示してある欄では、**当てはまる番号を回答欄に記入**してください。
- **平成25年　月　日まで**に着くように、**返信用封筒に入れて**投函してください。

法人の名称　（フリガナ）

調査票Bについて：調査票Bは、資本金、出資金又は基金の額が1億円以上の全ての企業を対象としています。この調査には国外における土地の保有、取得、売却等は除いて回答してください。

Ⅰ　土地の取得および売却などの状況について

1　土地の取得および売却などの有無

平成24年1月1日から平成24年12月31日までの間に、**土地の取得および売却などしましたか。**

注：この期間に行ったすべての土地の取得および売却などについて回答してください。

該当するものにチェック
- □ 1　土地の取得および売却などを **していない**　→ 調査はこれで終わりです。
- □ 2　土地の取得および売却などを **した**　→ **Ⅱ、Ⅲ を回答してください。**

Ⅱ　取得および売却などした土地について

平成24年1月1日から平成24年12月31日までの間に**取得および売却などした土地の面積、帳簿価格**および**売買区画数**について記入してください。この期間に行ったすべての土地の取得および売却などについて記入してください。

Ⅱ－（1）棚卸資産以外の土地（有形固定資産）

区分	項目	棚卸資産以外の土地（有形固定資産） 2 面積（千㎡） 十億 億 千万 百万 十万 万 千		3 帳簿価格（百万円） 千億 百億 十億 億 千万 百万		4 売買区画数 千 百 十 一	
1年間の土地移動状況 [平成24年1月1日～平成24年12月31日]	(a)購入した土地		千㎡		百万円		区画
	うち所有権は有しないが信託受益権を有する土地		千㎡		百万円		区画
	(b)売却した土地		千㎡		百万円		区画
	うち造成済住宅地		千㎡		百万円		区画
	うち所有権は有しないが信託受益権を有する土地		千㎡		百万円		区画
	(c)その他変動分		千㎡		百万円		

チェック欄→

記入後、内容をご確認のうえ、右側のチェック欄にレ印を記入してください。

Ⅱ－（2）棚卸資産（他者への販売を目的として所有している土地）

区分	項目	棚卸資産（他者への販売を目的として所有している土地） 5 面積（千㎡） 十億 億 千万 百万 十万 万 千		6 帳簿価格（百万円） 千億 百億 十億 億 千万 百万		7 売買区画数 千 百 十 一	
1年間の土地移動状況 [平成24年1月1日～平成24年12月31日]	(a)購入した土地		千㎡		百万円		区画
	うち所有権は有しないが信託受益権を有する土地		千㎡		百万円		区画
	(b)売却した土地		千㎡		百万円		区画
	うち造成済住宅地		千㎡		百万円		区画
	うち所有権は有しないが信託受益権を有する土地		千㎡		百万円		区画
	(c)その他変動分		千㎡		百万円		

チェック欄→

記入後、内容をご確認のうえ、右側のチェック欄にレ印を記入してください。

〈用語について〉
- 「土地の取得および売却など」には、購入及び売却以外の要因で、土地の面積または帳簿価格が増減した場合を含みます。
- 「その他変動分」には、合併、交換、換地、競売による競落、造成等の要因で土地の面積または帳簿価格の増減があった場合に記入してください。なお、「その他変動分」がマイナスになった場合は、「－」を数値のすぐ左マスに付してください。
- 「造成済住宅地」とは、貴法人が造成した住宅地のことですが、記入に当たっては、住宅地から街路、公園、学校用地などの公共用地を除いてください。
- 「売買区画数」の区画とは、同一用途で使用している（使用予定の）まとまった土地のことです。